

55

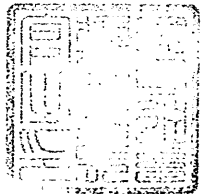
貯第一八二號

昭和十五年四月五日

四月
八日
庶受一五第二六號

國民貯蓄獎勵局長官

樞密院書記官長 殿



昭和十五年度國民貯蓄獎勵ニ關スル件

國民貯蓄獎勵ニ關シテハ豫テ格別ノ御配意相煩シ居リ候處昭和十五年
度ニ於テハ貯蓄増加百二十億圓ヲ目標トシ更ニ獎勵ヲ強化スルコトト
相成本月四日ノ國民貯蓄獎勵委員會ニ於テ昭和十五年度國民貯蓄獎勵
要綱別紙ノ通決定致候ニ付テハ貴廳ニ於ケル貯蓄獎勵ニ關シ今後一層
ノ御配意相煩度此段得貴意候

國民貯蓄獎勵局

規格 B. 5. (14.10. 楮本納)

裏面白紙

昭和十五年度國民貯蓄獎勵要綱

昭和十五年度ニ於ケル國債發行總額ハ引續キ巨額ニ達シ其ノ消化ハ益々重要性ヲ加フルノミナラズ、生産力増進資金モ亦多額ニ上リ之ガ圓滑ナル供給ヲ確保セザルベカラズ、且又通貨膨脹、物價騰貴ノ實情ニ照シ一般購買力ノ吸収ハ喫緊ノ要務ナリ、故ニ國民貯蓄ノ増加ハ專斷遂行ノ基礎ヲ爲スモノニシテ亦實ニ國民生活ノ安定ヲ期スル所以ナリトス、國民ハ此ノ際一層戰時意識ニ徹底シ生活ノ切下ヲ斷行シ極力消費節約貯蓄實行ニ努メ以テ戰時經濟ノ運行ヲ確保シ時艱ノ克服ニ邁進スルヲ要ス

仍テ昭和十五年度ニ於テハ從來深リ來リタル方策ヲ繼續實施スルハ勿論更ニ左記ニ依リ一層貯蓄獎勵ノ強化ニ努メ官民一致ノ努力ニ依リ成果ノ萬全ヲ期スベシ

第一 貯蓄増加目標額

昭和十五年度ニ於テハ國債消化資金約六十億圓、日滿支ヲ通ズ

ル生産力擴充資金少クトモ四十億圓ヲ要スル見込ナルノミナラズ
通貨膨脹、物資需給ノ現況ニ鑑ミ特ニ購買力ノ吸收ヲ圖ルノ要ア
ルヲ以テ更ニ約二十億圓ヲ見込ミ一年間ニ増加ヲ要スル國民貯蓄
額ハ百二十億圓程度ヲ目標トスルコト

第二 本年度貯蓄獎勵ノ重點

一、個別目標額ノ設定

貯蓄ハ既ニ其ノ實行ヲ一段ト強化スベキ時期ニ入レルヲ以テ個
別的指導ニ力ヲ注ギ具体的方法ヲ講ジテ實行ノ徹底ヲ期シ特ニ
各道府縣、市町村、金融機關團體、會社工場鑛山、農林水産
係團體、貯蓄組合等ヲシテ夫々本年度中ニ達成スベキ最大限
ノ貯蓄増加目標額ヲ設定セシメ極力之ガ實現ヲ圖ルコト

二、天引貯蓄ノ強行

購買力ヲ成ルベク速ニ貯蓄ニ向ハシメ轉々シテ物資ノ消費ヲ件
フコトナカラシムル爲臨時的收入ハ勿論俸給給料賃金賞與等ニ

付テハ能フ限り廣ク天引貯蓄ヲ強行スルコト

三 能力貯蓄ノ徹底

貯蓄増加ノ實效ヲ舉グル爲ニハ一律ニ貯蓄額ヲ定メ又ハ申譯的ニ少額ノ組合貯蓄ヲ爲サシムルコトナク各人ノ收入狀況、資産狀況等能力ニ應ジテ能フ限り多額ノ貯蓄ヲ行ハシムルコト尙消費ノ機會ヲ捕捉シテ貯蓄ヲ實行セシムルハ貯蓄力ニ即應スルモノナルヲ以テ生活必需品以外ノ物品ヲ一定金額以上購入スルガ如キ場合ニ於テハ其ノ機會ニ國債、貯蓄債券ノ購入其ノ他一定金額ノ貯蓄ヲ爲サシムルコト

四 貯蓄繼續ノ勵行

購買力抑制ノ爲ニハ貯蓄ヲ長期ニ亘リ續行スルノ要アルヲ以テ一般的ニ貯蓄ノ持久繼續ヲ勵行シ各種貯蓄ハ勿論國債、貯蓄債券等ノ繼續保有ヲ勸奨スルコト

五 貯蓄組合ノ充實強化

貯蓄組合ハ貯蓄奨励上ノ核心ヲ爲スモノナルヲ以テ貯蓄奨励實行委員ノ活潑ナル活動等ニ依リ一層之ガ充實強化ヲ圖ルコト

六 記念貯蓄ノ實行

金融機關、各種団体等ニ於テハ本年ヲ第一歩トシテ諸種ノ目的ヲ掲ゲタル紀元二千六百年記念貯蓄ヲ考案實施スルコト

裏面白紙